

2021年6月18日
 国立情報学研究所
 学術コンテンツ課

国立国会図書館及び科学技術振興機構との連携について

1. 国立国会図書館および科学技術振興機構との連携

- 国立国会図書館（NDL）、科学技術振興機構（JST）、国立情報学研究所（NII）では、3機関での連携を具体的に推進するために、担当者レベルでの検討の場を設ける方向で調整を行った。

参考：第26回これからの学術情報システム構築検討委員会資料

- 第7回NII・JST・NDL連絡会議（2020年2月10日）後に確定した連携協力事項のうち、2020年度は以下の3つの新規事業に取り組むことになった。

1	新規	メタデータの相互運用性に関する検討ワーキンググループ	人や機関、研究成果等に関するメタデータについて、国内に多様な形式が存在することにより相互運用性が低いなどの課題がある。課題抽出および課題解決を検討する。
2	新規	デジタルアーカイブのメタデータ流通検討	各大学図書館等でデジタル化された貴重書等のコンテンツについて、ジャパンサーチ等の統合検索サービスを通じてアクセスを可能とするためのシステム、メタデータ、識別子付与のあり方を検討する。
3	新規	サービス連携に関する将来検討	現在サービスを行っている CiNii Articles, Books, Dissertations は、将来的に CiNii Research に統合予定である（CiNii Research は 2020 年に単独でサービス開始を予定している）。これに向けて、新システム上での各サービスとの連携等について意見交換を行う。 併せて、合理的なデータ連携のため、各機関または外部機関が付与している識別子の機械的連携に向けた検討も行う。例えば、NDL の記事書誌 ID と CiNii Articles の記事 ID を相互に持ち合うなど。

2. 新規事業 2「デジタルアーカイブのメタデータ流通検討」

(ア) 2020 年度活動

- ・ NDL 打ち合わせ

日時：2021 年 3 月 25 日（木）10 時-12 時

出席者（敬称略）：飯野、福島、田口、江上、川畑、林、大向（これから委員会）

開催方式：オンライン

概要：

- ・ NDL と JPCOAR 作業部会が連携して作成している「メタデータガイドライン」の作業スケジュールおよび構成案を確認した。
- ・ 「メタデータガイドライン」は DC-NDL と JPCOAR スキーマの共通項目を整理することを目的にしており、2021 年度に初版公開予定。今後も拡張性をもって展開していく。
- ・ これから委員会（システムワークフロー検討作業部会）では、「メタデータガイドライン」のレビューを行うとともに、中央システムを前提としたメタデータの在り方と連携方法について、2021 年度も継続的に意見交換を行うこととした。

(イ) 2021 年度活動

- ・ NDL 打ち合わせ

日時：2021 年 6 月 8 日（火）13 時 30 分-15 時

出席者（敬称略）：飯野、福島、田口、江上、林、大向（これから委員会）

開催方式：オンライン

※以後 2 か月ごとに定期的に打ち合わせを実施予定

3. 新規事業 3「サービス連携に関する将来検討」

(ア) 2020 年度活動

国立国会図書館（NDL）、科学技術振興機構（JST）、国立情報学研究所（NII）は、3機関でのデータ連携と名寄せ状況を確認し、NII で開発中の CiNii Research のデータ連携や API の計画を参考に、将来的なデータ連携案と名寄せデータの活用によるサービスの拡充について検討を行った。

本年度は、下記の表の課題 6、7 について重点的に検討を行い、課題を整理した。

(イ) 2021 年度活動予定

次年度は、6、7 について引き続き検討を行う。

[進め方]

メーリングリスト、オンライン会議システムを用いて検討を進める。

[参加者]

大波特任准教授、阪口係長

(表1)

No.	課題	作業	担当	
1	DC-NDL と JPCOAR スキーマのデータ互換性確保	資料種別単位で項目を洗い出し、互換性確保のための項目調整	NDL	電子情報サービス課
			JPCOAR	コンテンツ流通促進作業部会
			NII	RCOS、学術コンテンツ課
2	デジタルアーカイブの流通に必要なメタデータ要素	データ項目のばらつきを整理	NDL	電子情報サービス課
			これから委員会	システムワークフロー検討作業部会
			NII	学術コンテンツ課
3	蔵書目録の高度化と統合	NCR2018、BIBFRAME等の新しい目録規則への対応方針を確認	NDL	電子情報サービス課
			これから委員会	システムワークフロー検討作業部会
			NII	学術コンテンツ課
4	識別子	識別子の付与とデータ交換時の取り扱いについて確認	NDL	電子情報サービス課 電子情報流通課
			JPCOAR	コンテンツ流通促進作業部会
			NII	RCOS、学術コンテンツ課

5	ライセンス	必要なメタデータ要素について確認の上、ガイドラインを作成	NDL	電子情報サービス課 電子情報流通課
			JPCOAR	コンテンツ流通促進作業部会
			NII	RCOS、学術コンテンツ課
6	サービスの将来像	双方の統合サービスの将来像を確認しメタ流通とサービス連携を描く	NDL	電子情報サービス課
			これから委員会	委員会、システムワークフロー検討作業部会
			NII	RCOS、学術コンテンツ課
7	API サービス	API のニーズ、データ交換に必要な API サービスの機能を整理	NDL	電子情報サービス課
			これから委員会	委員会 システムワークフロー検討作業部会
			NII	RCOS、学術コンテンツ課

以上